

倫理委員会議事録

【日時】 2024年6月14日(金) 16時15分～17時30分

【場所】 3階講堂

【参加者】 柳原委員長、青山副委員長、石井副委員長、鎗野委員、眞継委員、立石委員、高坂委員、田辺委員、田中委員、芥川委員

【審議内容】 【審議内容】

1. 治療完遂後の血液がんサバイバーの生活の質に関連する因子の検討 (Factors Associated with Quality of Life in Blood Cancer Survivors After Completion of Treatment.)

【受付番号24-022】リハビリテーション部 砂原理学療法士(3878)

<主な質疑応答>

Q. 有酸素運動とはどのようなことをするのか。

A. 心拍数60～80の間で行う運動であり、エルゴメーターを使用し定量負荷を行う。

Q. 各種スクリーニングは全て行うのか。

A. 全て行う。P S、F A Cはカテゴリー評価であり、Mini-Cogは3分間程度の定量負荷を実施する。

Q. 血液がんサバイバーに対して運動療法介入を実施している施設は皆無とあるが、有効であるなどの論文はないのか。

A. 本邦ではほとんど行われていない。海外では保険制度は異なるが実施している所もある。

Q. V i s i t 2であるが、6ヵ月後の診療日に併せて予約を行うのか。

A. 予約があるが併せる。退院する時期により6ヵ月後を確定することが困難であるため、1ヶ月前に電話をする予定である。

Q. 計画書の患者負担、説明書の患者負担の記載が異なる。計画書の記載は理解が困難であるため、分かりやすく標記いただきたい。

A. 承知した。

Q. 年代や性別により生活方法は変わる、その辺りはどのように評価を行うのか。

A. 最終的に統計で調整しようとするが、できるだけ調査は行いたいと考えている。

Q. 入院中のリハビリテーションの効果を退院後6ヵ月と比べて評価を行う研究なのか。

A. 退院時にどのような状態であればQ O Lが高いか評価を行いたかった。

Q. 6ヵ月後の期間の根拠は。

A. 先行研究から6ヵ月後がQ O Lが低いとの報告があるためである。

<意見>

・診療評価とアンケート評価を上乘せし解析を行うと考える。研究計画書2及び6の記載にアンケートに関する内容も記載した方が良い。

・研究計画書、インターネット上で登録とあるが、イントラネットの間違いと考える。

・研究計画書および患者説明用紙を修正いただき、再度提出をお願いしたい。

→ 意見を踏まえ修正したものを確認後、承認とする。

2. 外来糖尿病患者に対する運動療法実施状況のアンケート調査

【受付番号24-027】リハビリテーション部 渡瀬理学療法士(3884)

<主な質疑応答>

Q. 各検査項目の数値は電子カルテより抽出するのか。

A. 医師がカルテから抽出し記載を行う。

Q. 統計解析は自身で行うのか。

A. 全て自分で行う。

Q. 検査項目を医師が記載することが患者に説明する内容は特にないのか。

A. 説明文書を添付する予定はない。

<意見>

・患者がアンケートに記載した部分のみ使用されると勘違いが生じる。説明用紙は必要である。

・説明用紙を作成し、再度提出をお願いしたい。

→ 意見を踏まえ修正したものを確認後、承認とする。

【迅速審査報告】

3. B I - R A D Sに関する総説（京大病院他との標準化に向けた複数施設前向き研究分）

【受付番号24-015】放射線診断科 本田医師（3474）

<主な質疑応答>

Q. 情報公開文書と公表内容の関係性がわからない。研究計画書は承認されているのか。

A. 研究計画書は承認されており、一連の内容として今回の症例の発表を行うものである。

Q. 情報公開文書にはテキスト情報のみ提供となっている。

A. 個別に同意を取るよう指導を行う。また、情報公開文書に公表について記載していれば問題はないと考える。

研究誌掲載に伴う申請 → 承認する

4. 患者を支える多職種連携UP TO DATE!

【受付番号24-021】看護支援室 服部看護師（3525）

Q. 発表に個人情報が含まれていないため、情報公開文書と合致しない。

A. 研究に係る内容のため添付されている。内容的に考えると不要である。

シンポジウムに伴う申請 → 承認する

5. P R R T外来の役割

【受付番号24-026】放射線治療科 笹井医師（3418）

セミナー発表に伴う申請 → 承認する

6. 動脈のみ再接着術に対する術後抗血栓療法の影響および損傷形態別治療成績を基にした指尖切断
における治療方法の選択について

【受付番号24-013】形成再建外科 松末医師（3355）

論文投稿に伴う申請 → 承認する

7. 術前外来時点の常用薬確認は入院時における常用薬確認の結果をどの程度網羅できているか

【受付番号24-011】薬剤部 田村薬剤師（4312）

学会発表に伴う申請 → 承認する

8. 臨床現場における業務量調査の変遷と分析対象の焦点化における活用の可能性
（業務量調査の結果を踏まえた今後の活動報告）

【受付番号24-012】14階病棟 山下看護師（3703）

学会発表に伴う申請 → 承認する

9. 外来通院患者の栄養スクリーニングツールの開発とその検証（ツール使用前後の栄養相談数比較の発表）

【受付番号24-014】栄養管理室 高橋管理栄養士（3994）

学会発表に伴う申請 → 承認する

10. 当院における外来経口抗菌薬の使用状況とESBL産生大腸菌との関係について

【受付番号24-016】薬剤部 高崎薬剤師(3856)

学会発表に伴う申請 → 承認する

11. 血液内科病棟における空調機器を介した糸状菌増加に関する感染防止対策の取り組み

(浮遊菌調査内容の報告)

【受付番号24-017】看護支援室 小松看護師(3777)

学会発表に伴う申請 → 承認する

12. 糖尿病合併頸動脈狭窄症におけるインクレチン関連薬と頸動脈プラークへの影響について

【受付番号24-019】脳神経外科 高崎医師(3350)

学会発表に伴う申請 → 承認する

13. 入院中に認知症と診断されたが認知機能に基づいた患者教育によりセルフケア管理能力獲得に

至った症例(1例報告)

【受付番号24-020】リハビリテーション部 宮崎作業療法士(4045)

Q. 認知機能が低下している患者に同意書をとる行為はどうかと考える。

A. 改善された時点で同意を得ていると考える。

学会発表に伴う申請 → 承認する

14. 鏡視下腱板修復術の術後再断裂と内旋可動域および肩甲骨アライメントとの関係

【受付番号24-023】リハビリテーション部 宇多理学療法士(4045)

学会発表に伴う申請 → 承認する

15. 高齢2型糖尿病患者における糖尿病教育入院中の身体機能変化

【受付番号24-024】リハビリテーション部 谷名理学療法士(3886)

学会発表に伴う申請 → 承認する

16. 呼吸筋トレーニングが実施できた重症筋無力症クレーゼの1症例

【受付番号24-025】リハビリテーション部 佐々木理学療法士(4032)

学会発表に伴う申請 → 承認する

17. 安静度拡大に楔状率を指標とした骨病変を有する多発性骨髄腫患者の一例

【受付番号24-028】リハビリテーション部 掛谷理学療法士(4027)

学会発表に伴う申請 → 承認する

18. 回復期病棟における再入院予防に向けた患者教育を主導するハートチームの立ち上げと取り組み

【受付番号24-029】リハビリテーション部 松下理学療法士(4030)

学会発表に伴う申請 → 承認する

19. 活動と参加に焦点を当てた退院前訪問指導が地域における社会的役割の再獲得に繋がった一例

(口頭にて同意取得。カルテ記載済。)

【受付番号24-031】リハビリテーション部 小森作業療法士(3879)

学会発表に伴う申請 → 承認する

以上